

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成24年3月8日 (2012.3.8)

【公表番号】特表2006-509009(P2006-509009A)

【公表日】平成18年3月16日 (2006.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2006-011

【出願番号】特願2004-556550(P2004-556550)

【国際特許分類】

A 0 1 N 25/00 (2006.01)

A 0 1 N 25/10 (2006.01)

A 0 1 N 25/12 (2006.01)

A 0 1 N 57/16 (2006.01)

A 0 1 N 63/00 (2006.01)

【F I】

A 0 1 N 25/00 1 0 2

A 0 1 N 25/10

A 0 1 N 25/12 1 0 1

A 0 1 N 57/16 1 0 1 B

A 0 1 N 63/00 B

A 0 1 N 63/00 F

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年1月23日 (2012.1.23)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

有害生物 (pest) を駆除する方法であって、磁化されていない軟磁性材料の粒子を含む粒状組成物を与えるステップを含み、前記粒子は少なくとも 1 つの駆除剤 (pesticide) または行動修正化学物質と結び付けられており、前記方法はさらに、

有害生物の表面を前記粒子にさらすステップを含み、前記粒子は、前記有害生物と結び付けられている電界または磁界によって磁氣的に分極され、有害生物に付着し、前記粒子は、前記有害生物と結び付けられている電界または磁界にさらされるまで磁化されないままである、有害生物を駆除する方法。

【請求項 2】

前記粒子は、金属の鉄、ニッケルまたはコバルトまたはその混合物を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記粒子は、前記駆除剤もしくは行動修正化学物質の担体である材料で被覆される、または、前記駆除剤もしくは行動修正化学物質で直接被覆される、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記担体は、脂質、樹脂またはポリマーを含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記脂質は、脂肪酸、またはそのエステルまたは塩である、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記粒子の単位重量は、直径 0.1 - 50 マイクロメートルの範囲の球体の単位重量に相当する、請求項 1 から 5 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 7】

前記駆除剤は、昆虫駆除剤、ダニ駆除剤、殺菌剤、昆虫成長制御剤または化学不妊剤である、請求項 1 から 6 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 8】

前記駆除剤は、細菌、真菌またはウイルスである、請求項 1 から 6 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 9】

前記行動修正化学物質は、フェロモンまたは他感物質である、請求項 1 から 6 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 10】

前記駆除剤は、10 重量%までの粒状組成物を含む、化学物質または自然発生昆虫駆除剤またはダニ駆除剤である、請求項 1 から 8 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 11】

前記駆除剤は、40 重量%までの粒状組成物を含む、細菌、真菌またはウイルスである、請求項 1 から 6 のいずれか 1 つまたは 8 に記載の方法。

【請求項 12】

前記行動修正化学物質は、平均粒径が 0.1 - 50 マイクロメートルである粒子 1 つ当たり 1 ピコグラムから 1 マイクログラムである、請求項 1 から 6 のいずれか 1 つまたは 9 に記載の方法。

【請求項 13】

前記有害生物は、1 つ以上の表面が前記粒状組成物で被覆されたディスペンサに引き寄せられる、請求項 1 から 12 のいずれか 1 つに記載の方法。

【請求項 14】

前記有害生物は、化学的誘引物質、生物学的誘引物質、食物供給源、光、色、視覚パターン、赤外線または音源またはその組合せによって、ディスペンサに引き寄せられる、請求項 13 に記載の方法。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0009

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0009】

このように、本発明は、最初は磁化されていない材料であって、電界または磁界にさらされると磁気的に分極可能な材料の粒子を含む粒状組成物に、有害生物の表面をさらすことを含む、有害生物の駆除方法を提供する。この粒子は、少なくとも 1 つの駆除剤または行動修正化学物質と結び付けられている。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0011

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0011】

本発明の他の局面において、最初は磁化されていない材料であって、電界または磁界にさらされると磁気的に分極可能な材料の粒子を含む粒状形態の駆除剤組成物を提供する。この粒子は、少なくとも 1 つの駆除剤または行動修正化学物質と結び付けられている。